



素朴な玩具で成長豊かに

木製玩具など素朴で味わいのある玩具で豊かな子育てを図る取り組みが、小樽で産声を上げた。八日、優良玩具の普及を図るNPO法人日本グッド・トイ委員会(東京)が支援する「おもちゃの広場」が小樽で初めて開かれ、親子約七十組が参加。小樽の玩具店などの協力の下、未就学児らがテレビゲームにはない楽しさを体験、コミュニケーション能力を養った。(平田康人)

小樽で「おもちゃの広場」

「ハンマー・トイ」と呼ばれる木製玩具で遊んでいた。ハンマーで表に飛び出したくいをたたき、平たくなったら今度は裏に飛び出したくいをたたき、その繰り返し。「大人が見たら何が面白いんだろうと思う。でも、この『繰り返し』と『シンプルさ』が子どもを引きつけるんです」。小樽の玩具店「ハンスオントーイ キンダーリブ」店長の杉本英樹さん(四六)が説明した。

この広場を仕掛けたのは日本グッド・トイ

深まる親子の触れ合い

委員会が養成する「おもちゃコンサルタント」の資格を持つ小樽在住の尾崎光代さん(三三)。元保育士で、今は一歳十カ月の男児を育てる母親だ。ハンマーでたたき、積み木を積み上げる、積み木を投げる。いずれもボタン一つで決まるテレビゲームと異なる。親子で遊ぶ機会となる。と話している。

なり、「身体の動きを微調整する力が養われる(尾崎さん)動作。遊びながら、手を動かすなどの基本動作を身につけることができる。



こうした玩具で遊ぶことはコミュニケーションの潤滑油の役割も果たすという。尾崎さんは「子どもは失敗や成功、うれしさなどを体験する。親にとっては子どもと密接な交流の機会となる」と話す。

ただ、一部には「たかがおもちゃ遊び」と軽んじる風潮があるのも事実という。これに対し、杉本店長は「人格の基礎をつくる時期に必要なおもちゃ、遊びがある」と強調する。

玩具や童歌などを紹介する親子サロンを小樽市内で今年四月から開催している尾崎さんは、「人と人とのつながりするための手段としての良質なおもちゃをもっと使ってほしい」と話している。



未就学児と親が素朴で味わいある玩具で遊んだ「おもちゃの広場」＝8日、小樽市いなきたコミュニティセンター

小樽支社 〒047・0032
小樽市稲穂2丁目8番4号
報道 ☎0134・22・6171
F33・0726
otaru@hokkaido-np.co.jp

▶新聞配達や販売所についての問い合わせは営業・販売課 ☎0134・23・3171

俱知安支局 〒044・0004
俱知安町北4条東3丁目
☎0136・22・1004、F22・4001
余市支局 〒046・0003
余市町黒川町6丁目25の20
☎0135・23・3290、F23・2190
岩内支局 〒045・0013
岩内町高台139の3
☎0135・62・0189、F62・8280
Fはファクス

会議・研修・講演会などに！

道新ホール

●お問い合わせ
北海道新聞小樽支社 営業部
小樽市稲穂2-8-4 TEL (0134)23-3171まで
(月～金 09:30～17:30)

2008年(平成20年)11月26日(水曜日)

(第3種郵便物認可)

苦小牧民報

駅、2分、便利。

JR苦小牧駅前

Tomakomai
NEW STATION HOTEL

苦小牧ニューステーションホテル

苦小牧市表町5丁目7-1

●お問い合わせ・お申込み

TEL (0144) 33-0333

身近なニュースをお知らせください

苦小牧民報編集局
電話0144-330311
ファクス0144-330311
(36)8470

胆振東部支局
厚真町京町1-5
電話・ファクス0144-273210

白老支局(仮事務)
苦小牧市明徳町1
電話・ファクス0144-503035

町からませ
白老 胆振東部

農業対策は肥料と燃料 割引セール(十四日間)、
の購入費助成。肥料は二 又、緊急生活支援対
月の初売り10%割引セ 策の福祉灯油助成事業
十時当たり百円を上限 ール(二日間)の事業費 を、前年同様の内容で実

「小学生あつまれ、カプラであそぼ」

海外のおもちゃに夢中

白 老



カプラでタワー作りを楽しみ交流した参加者

白老で子育て支援活動
を推進しているNPO法
人お助けネットがこのほ
ど、町総合保健福祉セン
ターで小学生を対象に、
海外のおもちゃ紹介を兼
ねた「小学生あつまれ、
カプラであそぼ」を行っ
た。

白老町みんなの基金助
成を受けて実施。友達と

触れ合いながらコミュニ
ケーションが深まる海外
のおもちゃを体験し交流
を図る取り組み。

創造力を膨らませなが
ら、さまざまな形状の造
形を楽しめる。

カプラは、オランダ語
で「魔法の板(カポトゥ
ール・フランクス)」を意
味する木製の造形遊具。
木板で、形や寸法、素材
は、十五年の歳月で計算
して作られており子供が

二十三日のカプラであ
そぼには、町内の幼児
から小学校高学年の子供
と保護者を合わせて九十
人が参加。お助けネット
が以前から交流している
おもちゃの店キンダーリ
ーブ(小樽、杉本英樹店

長を招いて、遊び方を
学びながら参加者が楽し
く交流。
参加者全員がはだし
で、カーペット上にカプ
ラでタワーなどを作って
遊ぶ光景が広がった。参
加者は「うまくバランス
を取りながら積み上げる
が、仲
きゃ倒れちゃう」など
話しはらはらどきどき、
友達と真剣な表情で木板

を夢中に
が目立つ
遊び方
店長は「
は積み上
えた記録
コンピュ
どで遊ぶ
るが、仲
手を使い
があるこ
話

を夢中に
が目立つ
遊び方
店長は「
は積み上
えた記録
コンピュ
どで遊ぶ
るが、仲
手を使い
があるこ
話

クリスマスコー

絵本や料

白老町立図書館は、子
供向けのクリスマスの本
と一般向けの書籍コーナ
ーを開設した。

クリスマスにちなんだ
書籍は、絵本や児童書を
中心とした子供向け。ま
た、一般向けにはクリス
マスパーティーや料理、
のほか、



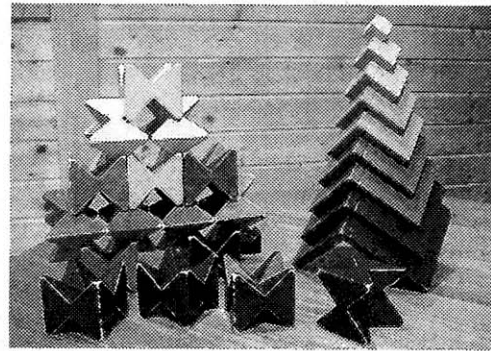
子供に伝えたい
おもちゃの魅力

13日に講演会

【苦前】子供とおもちゃについて考える講演会「遊びがかわれば子どもが変わる」が13日午前10時から苦前町公民館で開催される。

講師は小樽の玩具店「ハンス・オン・トイズ・キンダーリープ」店長の杉本英樹さん。「ゲームに負けないおもちゃの魅力」をテーマに、多種多様なおもちゃからどれを選び、どのように与えるかなど、子供とおもちゃの関係について話す。ま

た、色彩と造形的な完成度が世界で高く評価されているスイスの木製玩具メーカー・ネフ社の積み木「写真」などをを使った実演を披露



する。

受講は無料。希望者は事前申し込みが必要。問い合わせは同公民館 ☎ 01164・65・4076 へ。

カードゲームを実演しながらおもちゃの魅力や役割を話す杉本英樹さん（右）



おもちゃの魅力 体感

実演交え遊びの講演会

苦
前

【苦前】子供とおもちゃについて考える講演

講演会「遊びがかわれば子どもが変わる」が13日、苦前町公民館で開催され、多彩なおもちゃの実演を交えた話に親子連れなど約40人の参加者が楽しみながら耳を傾けた。

講師は小樽の玩具店「ハンス・オン・トイズ・キンダーリープ」店長の杉本英樹さん。「おもちゃの面白さは体験しないと分かりません」と話し、カプラという積み木の自作りやクマのカードゲームなどを紹介した。

さらによいおもちゃの条件はシンプルで美しく、面白いものと説明。「よいおもちゃは

子供の遊びをより深く引き出します」。遊びを通して親子や子供同士の関係がつけられ、幸せにつながると強調した。

（山本孝人）

参加者は杉本さんの

おもちゃの選び方解説



「よいおもちゃは子供の遊びをより深く引き出します」と小樽の玩具店「ハンス・オン・トイズ・キンダーリープ」店長の杉本英樹さん(48)。苫前町公民館であった子供とおもちゃについて考える講演会の講師を務めた。積み木など多彩なおもちゃを持ち込んで実演を

子や子供同士の関係が
つくられ、
幸せにつな
がると語
る。
|| 苫 前 ||

マイだつん

カードゲームの使い方について話す杉本さん(右から2人目)



おもちゃの選び方指南

小樽の玩具店
杉本店長 月形で子育て講演

【月形】小樽市住吉町の玩具店「ハンス・オン・トイズ・キンダーリープ」の店長、杉本英樹さんが、おもちゃをテーマにした子育て講演を空知管内月形町で行った。

(三宅優子通信員)

月形町子育て支援センターの主催。講演のタイトルは「遊びが変

われば子どもも変わる 大人も楽しいおもちゃ選び」で、16日に行われた。

育児中の父母らを前に杉本さんは、子どもの発達に見合ったおもちゃを選ぶことが大切で、電池で動くおもちゃより、子どもが自分で動かせるものの方が好ましいことなどをアドバイスした。

このほか2、3歳から小学生まで年齢に応じて使えるカードゲームなどが紹介され、実際に遊び方を学んだ。参加した1人は「大人も一緒に楽しむことが大切なことや、シンブルで自然な素材のおもちゃの方が、子どもの感性を引き出せることを学びました」と話していた。

職員研修

保育園・幼稚園・子育て支援センターなど、幼児教育・保育にたずさわる職員の方向けに研修を行います。









